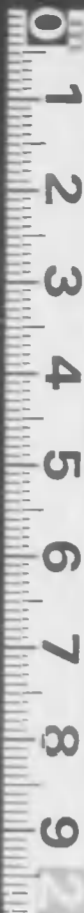




寫眞週報

編輯部情報閣内  
シテ十・號一十四百第・日六月一十

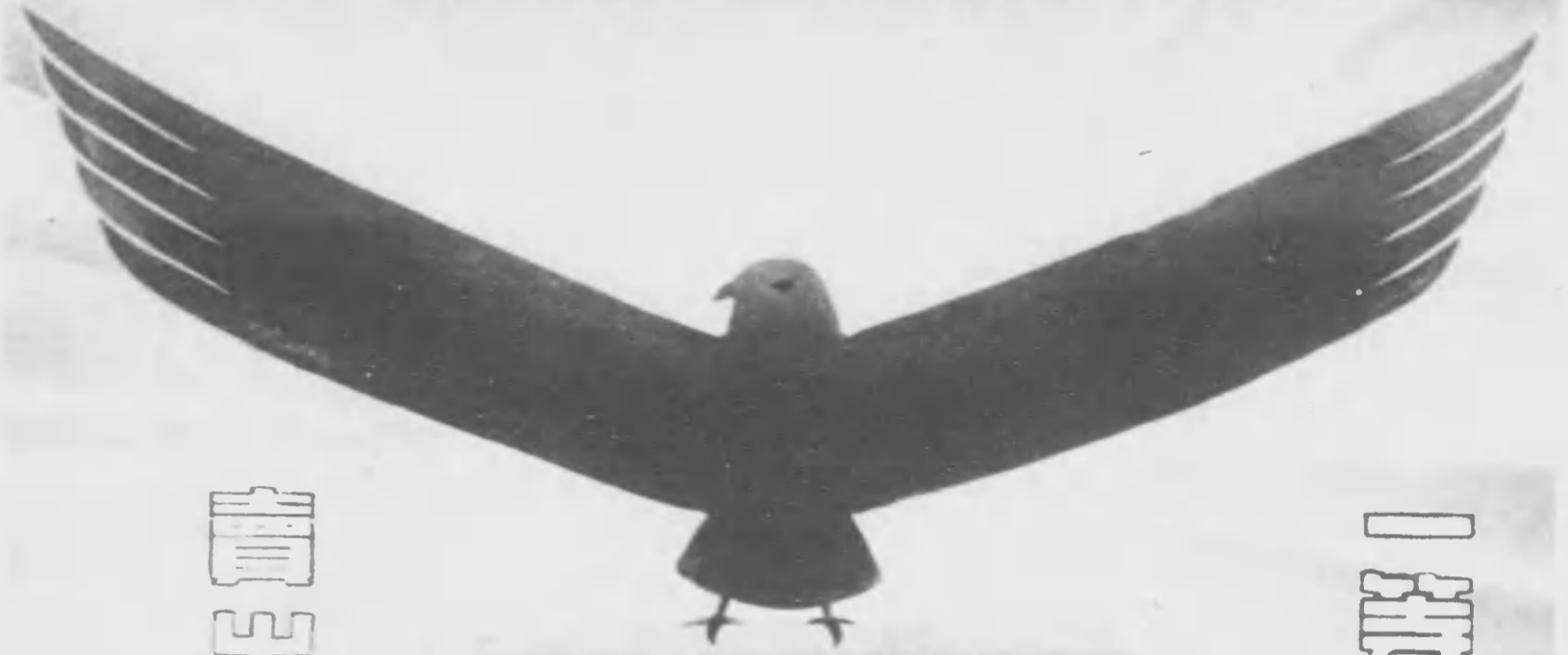




代々木の森に神鎮まりまして二十年

代々木の森の奥深く  
明治天皇 明憲皇太后の  
御神慮神鎮りましてより  
満二十年、官幣大社明治  
神宮鎮座二十年祭は、紀  
元二千六百年の佳き歳に  
際會して十一月一日から  
四日間にあつて厳肅に  
執り行はせられた  
明治神宮の御造営は國  
費で支辨し、一般篤志家  
の獻資は避けたのであつ  
たが、兩陛下の御聖徳を  
崇敬追慕する國民の赤誠  
は、或ひは獻木となり、  
或ひは勤勞奉仕となつて  
顯はれたのであつた。いま  
ま神域に鬱蒼として茂る  
樹木は、殆んどすべて國  
民至誠の獻木で、その數  
は十萬五千餘の多きに達  
してゐる  
かくて官民協力して夜  
に日を繼いで御造営は、  
前後六ヶ年に亘り、大正  
九年十一月一日鎮座を拜  
し奉つたのであつた  
爾來明治神宮は全國民  
崇敬の中心と仰がれ、參  
拜者の數は年々増加し  
一年六百萬人に上つてゐ  
る

奉祝紀元二千六百年  
支那那貯蓄債券



一等割増金 二千元  
一枚 十円

賣出 十二月二日ヨリ  
十五日マデ

大藏省・日本勧業銀行

の年百六千二元紀

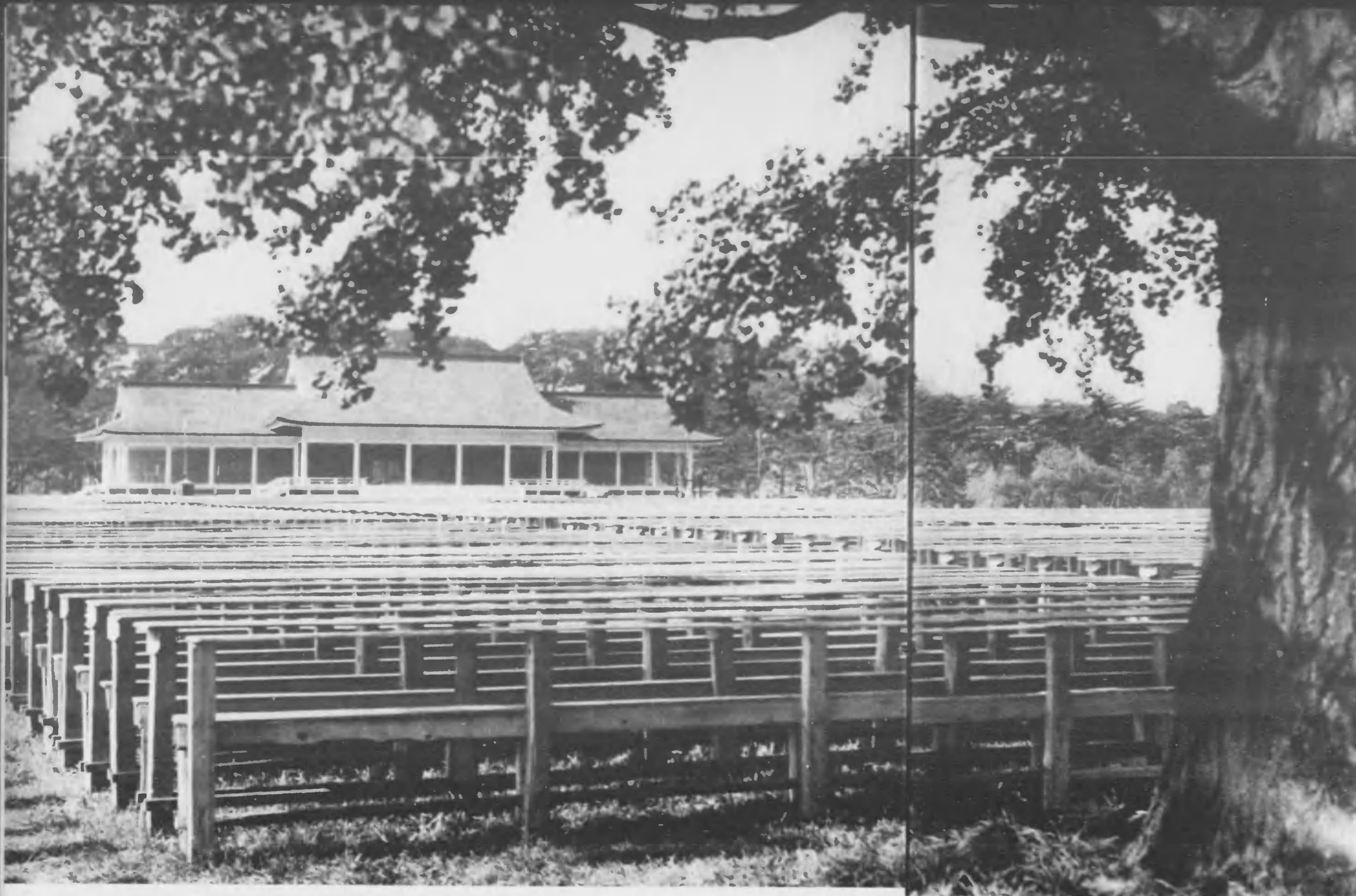
# し近は日き佳

世界無比のわが國體を讀へ、肇國以來發展の一路を辿る國運の隆昌と聖壽萬歳を壽ぎ奉る十一月十日の紀元二千六百年式典を眞近かにひかへて、こゝ宮城外苑の式場工事は殆んど完成され、天地共に祝ひ奉る當日を待つばかりとなつた。

式典列席の光榮を擔ふ晴れの参列者は北は樺太、南は臺灣、滿洲國、支那はもとより、遠く諸外國からも續々と東京に集まり、この佳き日を待ちわびてゐる。

大内山に瑞雲棚びき、萬歳の聲の響する世紀の感激を想ひつゝ、關係者は目下式場細部の工事に大奮である。

五萬五千人の参列者を收容する會場の中央に椅子。打ち込まれた柱は實に四萬本に上る。



馬場先門の奉祝塔。この五十尺の塔には奉祝紀元二千六百年の文字が書かれ、塔上には二十四尺の萬歳旗があげられる。



秋の陽に照りはえる式殿。建坪本屋百八十坪附屬百坪の神殿造り、杉皮葺の式殿は美事に出来上つた。





さて、隣組常会の招集は大抵夜間に行われますが、この招集はこの警報板によつて合図されます。この組は帝大の白井先生が組長で、この板木をたたくのも先生の役目です。



この常会の会場は月番といつて組内の各戸が知り持ちで開いてあります。そして座布團のあるなしの気まづさを避けるために座布團は出さないこととしてあります。



# し越根垣るけ助にひ互 き開を会常の組隣

## うせま



杉並區松ノ木町七班二組全景

撮影 加藤恭平

隣組の人々

新しく日本を建て直して大東亜新秩序を完成し、大きくは世界新秩序の建設を遂行するために、既に大政翼賛運動はそのスタートを切りました。

大政翼賛運動——平たくいって新體制運動とは、一口でいへばわれ／＼億國民が新しい組織の下に打つて一丸となり、お國のために全力を發揮することであり、われ／＼自身がこの新しい組織の一員となつて、上御一人に對し奉り、過去のことにとらはれず、一切の私心を捨て、夫々の立場で御奉公することですが、果して皆さんには既にこの心構へや準備ができたのでせうか。大政翼賛運動の組織の最下部は御存じのやうに町内會、部落會、隣組、隣保班ですが、この組織の活動を推進する常會は活潑に開かれてをりませうか。

勿論一部では大政翼賛運動の趣旨をよくわきまへて早くも實踐に入つてゐるところもありまゝす。しかし一般には、殊に都會などでは残念ながらまだ／＼そこまで行つてゐない所が多いやうです。

始めはご多聞に洩れずこの隣組の常會も組員の集りが悪かつたが、たゞ上からの通告を報告するばかりではなく、組員全體の生活に直接結びついた例へば木炭の共同購入とか野菜の共同耕作とかを相談するやうになつてから、だん／＼まとまつてき、最近ではお互ひの職業の差からくる偏見もなくなり談笑に進行してあります。この頃では大抵夫婦が揃つて出席し、大いに組内の向上を圖つてあります。丁度このときは紀元二千六百年記念として今後永く月一回一戸一錢の献金が議決となりました。

なるほど、都會にも既に隣組は組織され、防空演習や、砂糖、マッチなどの配給、空地利用や廢品回収などに相當の働きをしてはをりますが、隣組員同志の間にはまだ何となく冷い感情が流れ、めい／＼の家庭が小さな私利私慾を追つて、全體として古い殻を破り切れないでゐるのが實情ではないでせうか。上からいはいは、『佛つゝつて魂入れず』の謗りを免れない所が多いのではないでせうか。東京市の例をとつてみると隣組の数が全市で約十一萬あるのに、常會の開かれてゐる隣組はその中わづか二萬餘しかありません。

隣組などではよく『回覧板があるではないか』と云ふ必要ながらは各家庭に知らせることが出来るし、組内の融和にもこと足りる』といはれますが、回覧板は隣組の眼ではありませんが耳や口ではありません。世の中のこととは眼でみて納得のゆかないことが、耳で聞いたり、話し合つたりすると、すなはち納得のゆく都合が非常に多いものです。殊に今まで自由主義、個人



帝大農學部獸醫科の白井先生



自動車運転手の栗生田さん



警視廳交通課に勤める飯干さん



電氣器具問屋の山本さん



互に助け合う組織  
隣組の賞會を開きませう

坊やが風邪をひいて暖房したいが木炭がない。さうだお隣さんから借りよう。すみませんねえ。いえいえ、これ位でいいんですか。……ええ、結構です。どうも有難うございます。常會から結ばれた隣人愛は非常に素直です

さあ大事だ！ さあ焼夷弾！ といふ場合に隣人でも「それッ」と簡単に操作の出来るポンプを買ひました。先月の常會で三圓づゝ贈金を決定し、早速三十五圓を投げ出したポンプはこれですと眞田さんが説明します

各家庭で腕によりをかけて作った代用食は常會の席上でお互ひが試食し、「これはうまい」「いや、これはかうしたらどうでせう」などと主人側から、おほめやら批判がでたなか、和やかです。かうしたことでよつて、この代用食は主食に近いまでなつてきています



主義の考へにならされてきた生活態度を一擲して、新しい考へ方、新しい生き方をして國家にできる限りの奉公をし、昭和維新をわれわれ自らの手でやつてのけねばならない。これからは「日本はどへ進む、われわれはどへ進むか」といふことについて互ひに眞剣な相談をし、實行に移して行くことが絶対に必要です。かういふ會合を持つてこそはじめて上意下達、下意上達、つまり政治の目標をまちがひなく受取ることが出来ます。また、新體制下の國民生活の下から當然湧いてくる疑問、要望などもそのまゝでおかずに組織を通じて上に傳へてゆく、そこには上御一人から下はわれわれ一般國民がつちりと結ぶ君民一體萬民愛護の國民組織に魂が入り、生きた力を生み出すことになるわけです

さて、隣組に常會を開くと、なるほど色々な困難があります。同じ母親から生れた兄弟でも性質は夫々違つてゐます。まして、隣組員には色々氣持の違つた人々が集つてゐます。殊に東京とか大阪などの各都市には各地から集つた人達が多く、なか／＼親しみにくいものです。その理由としては先代々定住する地方の人達と違つて、何といつても「集り者」であること、この「集り者」たちが、今日或るところに住んでゐても明日は何處に引越すかわからないといふ風に非常に移動性を持つてゐるために周囲の環境となじまないこと、また農山村、漁村などと違つて、その隣組を形造る人々の職業が各々違つてゐる生活の仕方もまち／＼であることです

勿論都市も商業地帯、工業地帯、勤房地帯といふやうに大ざつぱの區別は出来ますが、これを小さく隣組に分けるとな／＼複雑な職業の寄合ひとなります。そこで職業が違へば自ら利害關係も違ひ、生活の仕方が違へば、互ひの感情にへだたりができ、そこに昔からの個人主義がからみ合つて「おいそれ」と簡単になじめないといふことになつてきます

しかしながら、都會といふものが、さうした複雑な生活を包括してをり、自由主義、個人主義の色に最も濃く染められて容易に打つて一丸となり難いものであればあるだけ常會の必要があるわけですね。實行し難い所を取つて實行し、偽造を打ち破つて新しい國民運動に進んで参拜することが、現在のわれわれに取り敢へず課せられた「臣道實踐」ではないでせうか

さて、私達は都會に常會が開かれ難い理由の



古金買取業の野島さん



官吏の眞田さん



縫製業の眞田さん



職工の田中さん

一つとして隣組員の職業の複雑さといふことを取りあげましたが、こゝ東京市杉並區松ノ木町七班二組の隣組はその點で代表的なものといへませう。ところが、この隣組がその難關を見事打越えて立派に常會を開いてゐる實況をグラフで御目にかけませう



## 會大生厚の亞興

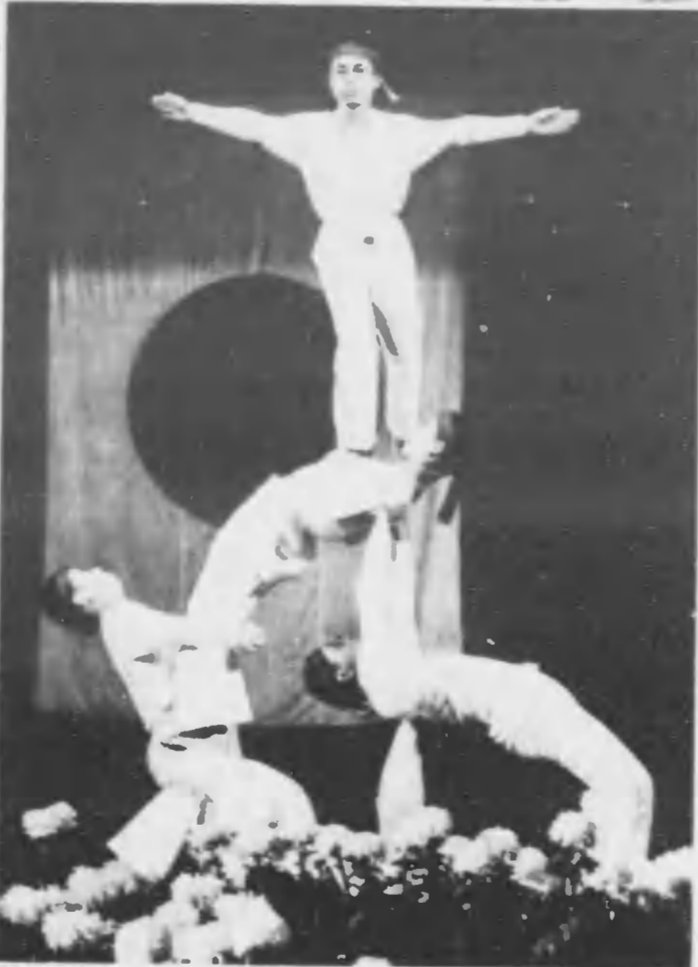
市阪大

大會三日、甲子園球場の厚生運動大會を前に、大阪中央公會堂で、  
 大會の夕の呼動、華麗な人質運動

十九日夜六時から大阪中央公會堂で  
 催された  
 厚生夕の呼動、華麗な人質運動



大阪全町会から選ばれた二千六百名の町会員は老若きも一體となり戦時市民の意氣高らかにラヂオ体操を行った



撮影 大阪新聞家集團

# 米はどう管理されるか

### 新米穀年度の對策

今年の稲もいよ／＼出来秋を迎へました。戦時下の色々困難な條件と闘つて、米の確保に努められた農村の人達の勞苦が報いられた收穫期です。しかし九月二十日現在の豫想收穫高に基いて内地、朝鮮、臺灣を通じて今後の需要供給の關係を推察して見ますと、希望するやうな増産を期待することは到底困難と思はれますので、来年の米の需給状況も決して樂觀は許されぬ事情にあります。

そこで政府は相當多量の米を政府所有米や管理米にして確保する一方、米の消費の修正をも一層徹底するやうにし、供給と需要の両方面から對策を立て新米穀年度に入る十一月一日から新しい米對策を實行し、戦時下の國民の食糧の困難を乗り切ることになりました。

では私どもの切實な關心の的となつてゐるその對策はどんなものでせうか。今その重要な内容を農林省令を以て公布されました「米穀管理規則」とその實施の細目を定めた「米穀管理實施要綱」について述べて見ませう。

米の生産者や地主は、政府の定める方針に従つて、生産した米または小作料と

して受取つた米の中から自家用保有米（自分の家で持つてゐる米を除いた餘りを、全部國家管理の下に販賣することになり）を、全部國家管理の下に販賣することになりました。これが最も大きな眼目でありました。自家用保有米といふのは、地方長官の指示する年齢別の一人當りの消費量を基礎として算出した家族使用人、同居人等も含むの一年分の消費量と、この他に飯用以外の分としてその消費量の百分の一に相當する消費量、それに反當りに算出した種子用の消費量を合算したもので、この總量を除いた米は管理米として販賣せねばならぬわけですが、各戸の販賣數量は、各地方の市町村農會が中心となり、その家々の收穫豫想高から行つた自家用保有米を算出して米の生産者や地主にそれ／＼の管理米の數量を算定して、現在の米穀事情から見て、管理米は迅速に集める必要がありませうが、これには收穫、配給、調整、準備等の作業を共同で實行するのが望ましく、このために政府は相當額の助成金を交付し、倉庫の配給等についてもできるだけ便宜を圖る方針であります。管理米には一定の證、印を押しして特定の場所に集め、管理米

でない米とを區別します。これに依つて管理米の數量と所在を明らかにすることができるとは、

管理米は國家で成るべく大量に買入れる方針ですが、それ以外のものもできるだけ政府指定の倉庫に寄託して、やはり政府が管理します。この場合、米の保管料、金利等を要することになります。これは國家が補助して管理の徹底を期する方針であります。なほ配給の點も、道府縣の需要と供給の状況に應じて、道府縣を單位とする計畫的配給の計畫が、定められてせう。

更に米の消費修正に關しても、その徹底を圖ることは勿論でありまして、政府所有米や管理米で相當の量に準備されましたら、地方々々の實情に即する配給調整制度が實施されることになりませう。

このやうに米の生産、配給、消費の全面に亘つて國家の統制を強化し、長期戦體制下の國民食糧の確保に必要な方策を著々實行することとなつたのですが、このため米の出荷統制、配給調整等の作業を共同的に實施することを助成すること、管理米の保管料や金利の補助のためとか、倉庫建設を促進するなめとか、色々な實施費用の助成のために、國庫から總額約千八百三十萬圓支出することになりました。またこれと並んで、米を伴ふのに必要な物資の配給もできるだけ

確保するやうに努める方針となつてをります。たゞ何分にも戦時中ですから資材の供給が思ふやうにならぬ事情のあることは、十分了解していただかねばならぬことでもあります。

申すまでもなく、食糧問題は他の物資と違ひ直接死活に關する切實な問題であり、殊に前線後方が一丸となつて、國の總力をあけて長期の戦ひに有終の美をなさうとする現在のやうな非常の時局にあつては、できる限り慎重な食糧の用意をしておき、できるならば少しでも準備貯蔵を心がけねばならぬことは、今さら多言するまでもないことでもあります。

「農業は國の本である」といふ言葉があります。この言葉は今日切實に國民の胸をうつのであります。農業本來の精神は「國を養ふ」といふことであります。が、農村に倒れる方々は、この際このことを一層自覺して、農業が本来多分に具へてゐる「公益優先」の精神を實行に現はして米の供出に十二分の努力をしていただきたいと思ひます。

一方消費者である一般の人々も、農業に従事される人々が奉公の誠意をもつて國民の食糧確保に盡してゐる事情を心に汲んで、とま／＼に國家の一員として、どんな不自由をも堪へ忍ぶ覺悟をしていただくと共に一粒の米でも大切に、代用品、混食にも、努めて戦時國策の完遂に邁進したいものであります。

# 總動員體制の下

## 適正俸給

— 新勅令とラサリマー —



今度公布施行された「会社員給俸法」といふ勅令によつて、会社員の適正俸給とていふべきものが決定されました。

先づ、この適正俸給を規定した「会社員給俸法」は、これは昨年四月十日から施行されてゐる「労働者賃金及退職金法」と、やはり昨年十月二十日から一年の有効期間で施行され、いはゆる給料ストップ合などといはれた「会社員給俸臨時措置法」の二つの勅令が改訂されて出来たものです。これによつて、戦時下の國民經濟に非常に重要な位置を占めてゐる會社企業を統制經濟の方向に沿つて

適正化し、従來の自由主義經濟の下に見られたやうな賃金の上昇の機会を捨て、あくまで生活の安定を第一として國民經濟の上に課せられた責任を分担し、一國國家目的の達成に協力するやうな態度をさせようといふのであります。従つてその内容は、利益配當の制限、役員及び社員の給俸の統制、賃金及び退職金の運用の制限と、これらの統制を効果あるものとするための管理検査の強化などについて規定されてゐます。さてこの適正俸給ですが、これはいふまでもなく役員及び社員の給俸統制によつて、役員即ち重役の給俸と社員の給俸に分けて定められてゐます。こゝでは先づ一般國民の所得に最も關係の深い社員の適正給俸について説明させよう。

### 社員の給俸

これは基本給、特別手当、賞與及び一般の手當、退職金、臨時給與の五つに分けて統制してあるのですが、このうち國民所得の源泉として最も重要なものは、基本給、特別手当の二つです。これについてみますと、**基本給**は先づ初任給と昇給率を決めてあります。

初任給は學歴と職務系統別に次のやうに規定されてゐますが、特に學校卒業後何年か過ぎた初任給とするやうな場合を考慮して、卒業後の年數一年につき括弧内の金額を限度として加算を認めることになつてゐます。  
初任給の決定金額は  
○大學合による大學卒業またはこれに準ずる學歷を有する者、技術者 八十五圓(三圓)、事務者 七十五圓(三圓)  
○専門學校合若しくは實業學校合による専門學

校卒業またはこれに準ずる學歷を有する者、技術者 七十四圓(四圓)、事務者 六十四圓(二圓)  
○實業學校合による實業學校卒業またはこれに準ずる學歷を有する者、技術者 四十五圓(二圓)、事務者 四十二圓(二圓)  
○中學校合による中學校卒業またはこれに準ずる學歷を有する者 四十二圓(二圓)  
○高等女學校合による高等女學校卒業またはこれに準ずる學歷を有する者 三十三圓(一圓)



○小學校合による高等小學校卒業またはこれに準ずる學歷を有する者 二十四圓(二圓)五十錢)  
○小學校合による普通小學校卒業またはこれに準ずる學歷を有する者 二十一圓(四圓五十錢)  
以上のやうになります。

### 姉妹誌

それで、今大學卒業三年目就職した事務者があつたとしますと、基本給料の七十五圓に三年間の加算額九圓を加へた八十四圓がその初任給となります。

次に退職者の場合、即ち甲の會社から乙の會社に移つたやうな時は、甲の會社で受けた給與の一割迄の増給を認められることになつてゐます。また初任給にしても例外として特別の經歷、技能、學歷を有する者については規定以上の額でも認可を受けられることになつてゐます。**昇給率**はこれは基本給料に對して年七分までを限度として認められるのですが、この場合の年七分といふのは各人七分といふのではなく、會社全體の基本給料額に對する年七分といふ意味です。それ故に有能者の抜擢は自由で、また高給社員は昇給率を少くする代りに下級社員に半を七分以上にすると、いふことも出来るわけですが、賞與は期末手当や物價手当などの一般手当も含めて一年につき基本給料の九ヶ月分を超えることは出来ません。しかし超過額を國債にするとか、郵便貯金として通帳をその社員が退社するまで會社で保管するならば十五月分まで出してよいのです。以上が俸給と賞與についての原則となるのですが、この統制令の運用を決定する大藏省の會社理事審査委員會の方針をみますと、従來待遇のよかつた給與を急激にこの水準に引下げたりするやうなことはせず、反對に會社全體として他社に比べて基本給料が劣つてゐるのを引上げ

る際や、待遇の悪かつた古參社員の基本給料を改訂する場合などには年七分の昇給率を超えても許可するといふやうに、國民の經濟生活を亂すことなく適正給與に達するやうな注意深い復心が望まれてゐます。

### ☆ スパイに御用心! 菊地次郎



### ☆ ゴミ箱無用 秋 玲二

「奥さんとこのゴミ箱はもう半分小さいです」  
「エ、它では捨てるものがないのよ」

により今までの通り支給することを認められず、新しく支給するものが百圓以下の者に對し十圓以内の金額を限度として認められ、以上が新體制下で規定された國民生活を確立しようとする適正給與のあらましです。この決定は、購買力の影響を考慮し、給與に要する最大の金額が商品物價に調整されて、



代時金貯 小高きし、箱金貯り通のこーすでひだマキタイ(古)【よるかに用代】



生先長校の組隣 男正内田 代總は年學今もさ郎太! 【いさな強勉りかつし】



よせ廢は車用家自 則乃藤加 是車動自のそどけた角折、んやも支お 【よいならいらかたクタイセ】



自居り申し 今身て申し

### 銚後 佛具獻納運動



具脚用不の動獻大つ集

聖觀四年、銚後の禪師は、一、積極的となつた。全國の有力な神道、佛敎の各敎宗派で、今後統制される組織的、軍事制の統制を解へて更に活潑な活動へと乗出した。即ち第一線に從軍僧、宣教師、宣傳僧などを送り、或は寺院に附屬する青年會、婦人會などの手を経て、佛敎軍人慰問、還家族の身の上慰問など後援運動に目醒まし、いものがあつた。

臣道實踐の生活道

喜多壯一郎

生活の實踐といふといかにいかに

と新らしく、むづかしいことかやうにも感ぜられる。果してさうであるか。さうではない。隨つてさうではない。つきつめたところ、日本精神による日本人らしい生活を、國民生活にも、家庭生活にもやつてゆかうといふのだ。さらに進んでいけば日本人にふさわしい生活の實踐のことだ。

もし、新體制下の國民生活が、いままでの生活と變つたものかやうに感ずる人があるならば、その人こそ日本精神による日本人らしい生活をしてみなかつたのだ。ところが、そんな感じをもつ人達が多いにも多かつた。それだから、新體制運動が國民生活にまでしみこんでくることが必要なのだ。

いまの日本は、蔣介石政権を叩きつぶして、東亞の天地に東亞人同志の共榮圏をうちたてて、そこから攻められぬともいふし、高度

國民國家 日本にしなければならぬ

い。これは國を肇めて以來の大仕事だ。大事事だから眞に國家を愛し日本を思ふ人達を力をつすばかりでなく、一心になつて國民總力をはためてゆかなくてはならない。

そこで、生活新體制の根本理念は「日本人にふさわしい生活道」だから、國民の個人主義的生活を、利己的、私利私欲的な生活の仕方をするのを去つて、はひ流して、いままで日本人にならなかつた「國のため」といふ志をもち、國民が、おもしろい心構へをつくるのだ。この心構へができて、日々

の生活に正しい規律がおのづと生れる。正しい規律をもちて、元氣よく新しい國體生活へ、家庭生活へ、乗りださうといふことになつたのが大政翼賛、臣道實踐といふことである。

大君の邊にこそ死なむかへりみはせじ日本人は一切を、上御一人のおん

ため、國のために捧げる。私利私欲を離れ、心構へ、働く、しんた働き

「もよひ」の心持で働く、それが臣道である。この臣道を、日々生活のなかに織りこんでゆくと、それが臣道の實踐である。これこそ、いまの日本の國民生活の新しい姿だ。この臣道實踐こそが、新體制の礎石である。新體制のあらゆる方面が、みなこゝから發せしむる。

書から、お國の一大事が起ると「減私奉公」が叫ばれ、いまの日本はこの減私奉公の精神が、國民の生活に自體の中に湧きあがつて、それが國民の働きそのことに實現されねばならぬ。



「減私奉公」を、生活利益の上でもつと具體的にいつたのが「公益優先」といふことである。「公益優先」が私利私欲を壓へつけた世の中に改めてゆくことが、新體制下の日本人の生

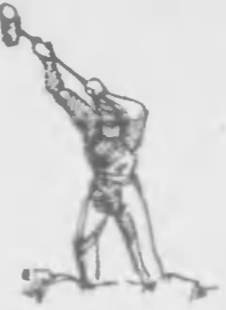
活の筋道だ。いままは、金を儲けるために自分の職業に精を出して、一身の立身はかりに夢中になつて、私慾をみたすために金を儲め、將來高い月給をとりかへた、をしたり、威張つたりしたために學問をした。だから、いざ世の中のため國のためになる仕事でも、儲からないことはやらぬ。出世のきかない種の下力持はごめんだといふ。これは、公益を忘れた生活意識で、これが利己的な國民生活の姿であつた。國民各自が、こゝな生活心構へでは、それでは、日本の大使命は完遂されない。絶對になし遂げられる日はこないのだ。

生命にも職業にも上下とか貴賤のへたではない。國民の一人々々が「お國のためだ」と自分の仕事を悦びながら、公益を第一として、汗を流して働く。この心構へと行動とが偉い。富貴や大臣が、國民としてえらいのではない。私慾を離れて働くことが偉いのだ。私慾をはなれ、身を粉にして働く人がいちはんえらいのだといふ考へ方が新體制の生活の大のろしだ。これが、言葉を換へれば「職分奉公」なのである。

この頃、大政翼賛運動がはじまると、國民生活指導部へいろ／＼と、國民生活についてこまかい質問もく

(上)る語は徒學遣陸大

るぎ横を支北



ひらがつてゐる。沿線は大仕事體激戦の跡である。トーチカにまもられた停車場には必ず三つ四つの勇士の墓標が建つてゐた。青い服を着た農夫がゆづり働いてゐる。沿線の所に日本兵が日の丸の旗を高き掲げ、我々の汽車が通るとしきりに手を振つてゐた。

とかい河北の平野は長閑である。しかしその平和に満ちるのは戦物である。幾多の血と汗があふ地に染みこめてゐることを忘れてはならない。我々は北京に一個團を在した。その間現地の將長の私欲を捨てた奉公の精神が如何に物事を著々實行するかに見せられた。將兵の方々が心配してゐることを聞き、如何に賢明であるかを見るにつれ、我々がこのままの態度でよいのか、もつと検討を加へなければならぬのではないかと一將領はこゝろをせられ、

文部省教務局では青年學徒の現地での集團的訓練や勤勞教育を行ふため、今年の日全國の大學、高等學校、專門學校、師範學校の男子學生生徒約二千五百名を一ヶ月ばかり、滿洲北支、蒙疆、中支の各方面に派遣した。これらの方々は何れも元氣いっぱい、學問修業を積んで来た。こゝに、三學生の感想を紹介して見よう。

支那に到着して、内河を航行し、塘沽から我々はアシタを敷いた貨車に乗つた。支那の土地に足を置くと、いかに豊かである。河北の大平原を一路北京へと向つた。地平線に見えたる樹の木々、雲、碑の類、黄色いバサ／＼とした土地が無限に

ひらがつてゐる。沿線は大仕事體激戦の跡である。トーチカにまもられた停車場には必ず三つ四つの勇士の墓標が建つてゐた。青い服を着た農夫がゆづり働いてゐる。沿線の所に日本兵が日の丸の旗を高き掲げ、我々の汽車が通るとしきりに手を振つてゐた。

とかい河北の平野は長閑である。しかしその平和に満ちるのは戦物である。幾多の血と汗があふ地に染みこめてゐることを忘れてはならない。我々は北京に一個團を在した。その間現地の將長の私欲を捨てた奉公の精神が如何に物事を著々實行するかに見せられた。將兵の方々が心配してゐることを聞き、如何に賢明であるかを見るにつれ、我々がこのままの態度でよいのか、もつと検討を加へなければならぬのではないかと一將領はこゝろをせられ、

砂糖とマッチの切符制

砂糖とマッチの切符制は本年五月から大都市東京、横浜、名古屋、京都、大阪、神戸に實施され、非常な好成績をあげて来た。例へば、小賣業者の二割に對する統制の、切符制は實施されて、一月日別の区域には法規に於いて、切符制は、

規定はされてゐないが實際には規定された切符制が實施されてゐる。砂糖の標準は都市と地方の二つに分れてゐるが、必要の最低量は政府が必ず確保してゐることにまつてゐる。しかし、消費量が決定して、消費量は必ず全部消費するといふ考へ方はこの際非論的である。これは、砂糖の重要な方面に必要とされてゐるから、更に資源愛護の精神を強めて、出来るだけ消費を節約して、

我はどこへ行つても自覺を促され、君等に頼るぞといはれたのであるが、もとより我々は十分このことを肝に銘じてゐる。しかし我々の中には日々を安逸に走り、希望もなく利那にとらはれ、惜しい時代を過してゐるものがある。はなはだあらうか。我々は將來を憂つてはならない。退屈的になつてはならない。我々は青年の矜持を持たねばならない。つまり批判に終始してゐる何にならう。

青島にも行つた。美しい街である。二日間であつたが、貨物廠の作業の激しやうに流れる汗の労働に、我々は非常に驚倒なしかも朗らかなものを感じることができた。最後に張店に行つて實地夜間鐵道の修繕にあつた。これは深く印象に残るもので、夜中の二時、直轄の中へ武装をととのへ、装甲列車で運ばれ沿線の各分哨に四百づつ、降ろされて、氣をつけると同僚からはげまされたときは、何か背筋を走る思ひを禁じ得なかつた。鐵道の修繕は將兵の人知れぬ勞苦によつて完遂されてゐるのである。客車には必ず「思ひ起せよ、そのまけ出しし足の下に、しるべきものはある」といふ警句がはられてあつたが、まことに一字の虚飾もない。

(師範學校教師 日住正男) (北京支隊團長 日住正男)





大陸は呼ぶー 長靴の花嫁 (下)

英子の家は外から見ると、満洲式の家に似てゐるが、内は日本式の床の間のついた層の宇があった。そしてその隣はアンペラを置いた温泉の室になつてゐた。

婦人二人の顔が八人揃つた。それを叫ぶ。『おれを呼ぶよ』

と松本先生が須磨史史の顔を見てニヤリとした。

『はい、はい、』と何が出るか。

と小さな靴を出したのは銀紙包の、コロレットである。

『ア、ア、ア、コロレット、一年振』

と昔に懐き上げた。

『ハルビンで買つて、汽車の中で食つるつもりだつたけれど、ワイズキが人づてにあんまり美味いんで、こりせ食へないで娘達にもつてつてらうつて、先生がね』

『でも、皆さんに『宛し』かないね、旦那様の分がないのですよな』

『い、先生、大丈夫、外側は私が食べて、中味は彼氏の分と致しませ、眞安心下さい』

英子がすすり泣いた。

『さうい、さうい』

須磨史史がパンと手を打つた。『皆がドツと笑つた。』

『圓満々々、私も安心して歸れるわ』

松本先生も涙をこぼして笑つてゐる。

『あんまり笑つたので、涙が拭けたやうになりましたね、サアご馳走運ませませ』

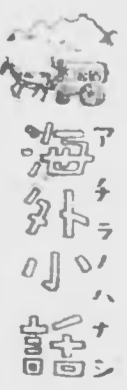
と正子が立つ。英子も續いた。正子が作つた牡丹餅、手打うどん、英子の手製の海苔巻、鶏肉と野菜の煮たの煮た煮たに運んでくる。

『さうい、さうい』と大陣の花嫁は、料理はあまり上手でないといふ評判は、こゝでは見事に訂正されましたね』

松本先生は須磨史史と顔を見合せて感心した。

『先生、私は茶碗を飾つてをりますので、自給自足で、牡丹餅の飾も砂糖代りに蜂蜜で、お口に合はますかしら』

正子は牡丹餅を皿に盛りながら、先生の顔を見た。

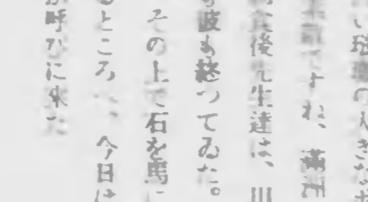


ガラス玉米國に渡る

米國オレゴン、ワシントン州の太平洋岸には、従来賑々しい可憐なガラス玉が漂着して軒車家の蒐集するところとなつてゐました。が、いつたこの青い泡の正體は何であらうかと、長い間噂の種となつてゐました。

最近これを數百個も蒐めてゐるポートランドのオリザ・ベス・オルセン夫人は、これは日本から流れてきたものではないかと考へて日本駐在の米國領事に向ひ合せたところ、領事から詳しい返事があり、このガラス玉は北海道の漁師が曳網の浮きに使つてゐたもので、海流に乗つてはる／＼米國に旅したものであることがわかりました。しかし最近日本ではバルブを材料にしたものと廉價で耐久力のある代用品ができたので、この『青い泡』のロマンスも終を絶ちました。

戦争で捕屋が儲ける 米國アラバマ州で使用してゐる『レッド・クォール』といふ猫いらずは、スペイン及びアルゼチリアから輸入されてゐましたが、戦争でその輸入がとまり、州當局も色々代用品をさがしてゐるが見つからない。そのうちに鼠がどん／＼と出て、日本流にいへば、戦争で捕屋が儲けるといふ論法が實際に現はれてゐます (同題外傳)



大陸は呼ぶー 長靴の花嫁 (上)

英子の家は外から見ると、満洲式の家に似てゐるが、内は日本式の床の間のついた層の宇があった。そしてその隣はアンペラを置いた温泉の室になつてゐた。

婦人二人の顔が八人揃つた。それを叫ぶ。『おれを呼ぶよ』

と松本先生が須磨史史の顔を見てニヤリとした。

『はい、はい、』と何が出るか。

と小さな靴を出したのは銀紙包の、コロレットである。

『ア、ア、ア、コロレット、一年振』

と昔に懐き上げた。

『ハルビンで買つて、汽車の中で食つるつもりだつたけれど、ワイズキが人づてにあんまり美味いんで、こりせ食へないで娘達にもつてつてらうつて、先生がね』

『でも、皆さんに『宛し』かないね、旦那様の分がないのですよな』

『い、先生、大丈夫、外側は私が食べて、中味は彼氏の分と致しませ、眞安心下さい』

英子がすすり泣いた。

『さうい、さうい』

須磨史史がパンと手を打つた。『皆がドツと笑つた。』

『圓満々々、私も安心して歸れるわ』

松本先生も涙をこぼして笑つてゐる。

『あんまり笑つたので、涙が拭けたやうになりましたね、サアご馳走運ませませ』

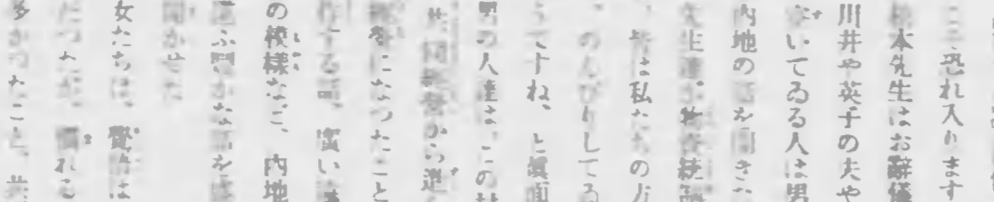
と正子が立つ。英子も續いた。正子が作つた牡丹餅、手打うどん、英子の手製の海苔巻、鶏肉と野菜の煮たの煮たに運んでくる。

『さうい、さうい』と大陣の花嫁は、料理はあまり上手でないといふ評判は、こゝでは見事に訂正されましたね』

松本先生は須磨史史と顔を見合せて感心した。

『先生、私は茶碗を飾つてをりますので、自給自足で、牡丹餅の飾も砂糖代りに蜂蜜で、お口に合はますかしら』

正子は牡丹餅を皿に盛りながら、先生の顔を見た。



大陸は呼ぶー 長靴の花嫁 (上)

英子の家は外から見ると、満洲式の家に似てゐるが、内は日本式の床の間のついた層の宇があった。そしてその隣はアンペラを置いた温泉の室になつてゐた。

婦人二人の顔が八人揃つた。それを叫ぶ。『おれを呼ぶよ』

と松本先生が須磨史史の顔を見てニヤリとした。

『はい、はい、』と何が出るか。

と小さな靴を出したのは銀紙包の、コロレットである。

『ア、ア、ア、コロレット、一年振』

と昔に懐き上げた。

『ハルビンで買つて、汽車の中で食つるつもりだつたけれど、ワイズキが人づてにあんまり美味いんで、こりせ食へないで娘達にもつてつてらうつて、先生がね』

『でも、皆さんに『宛し』かないね、旦那様の分がないのですよな』

『い、先生、大丈夫、外側は私が食べて、中味は彼氏の分と致しませ、眞安心下さい』

英子がすすり泣いた。

『さうい、さうい』

須磨史史がパンと手を打つた。『皆がドツと笑つた。』

『圓満々々、私も安心して歸れるわ』

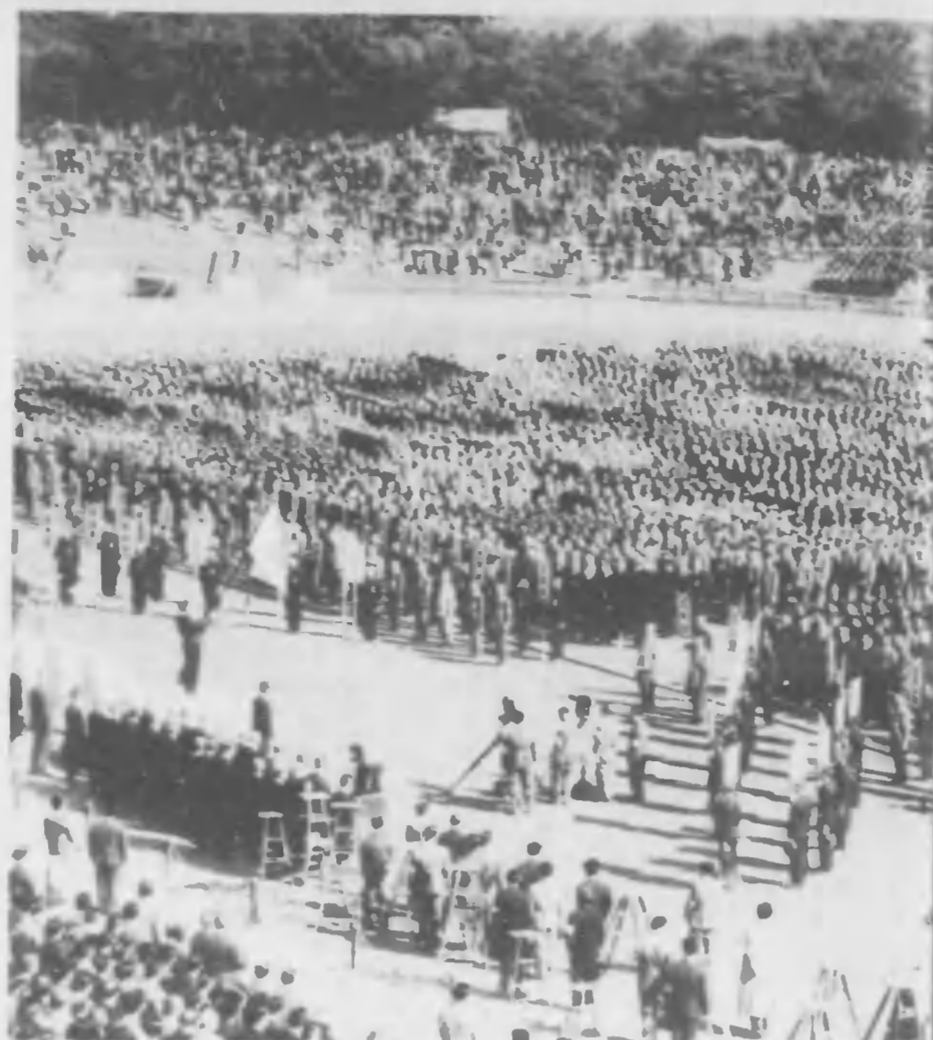
煙草は節約 蓄貯せしめ

★文部省の推薦映畫 小 油





聖恩旗を中心、厳肅な開會式



明治神宮国民体育大會  
創立  
紀念式  
明治神宮国民体育大會



開會式に出席の三宮宮殿下

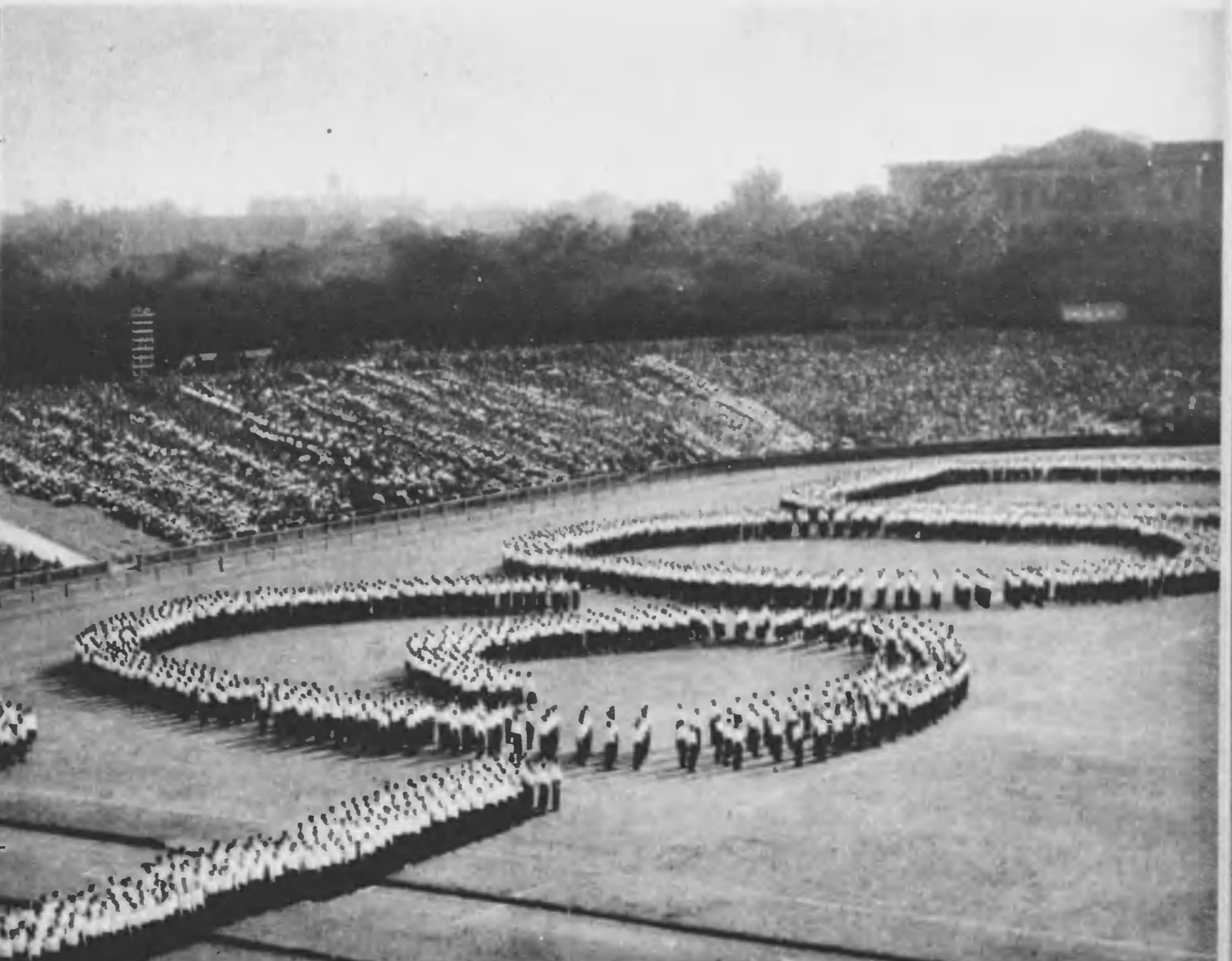
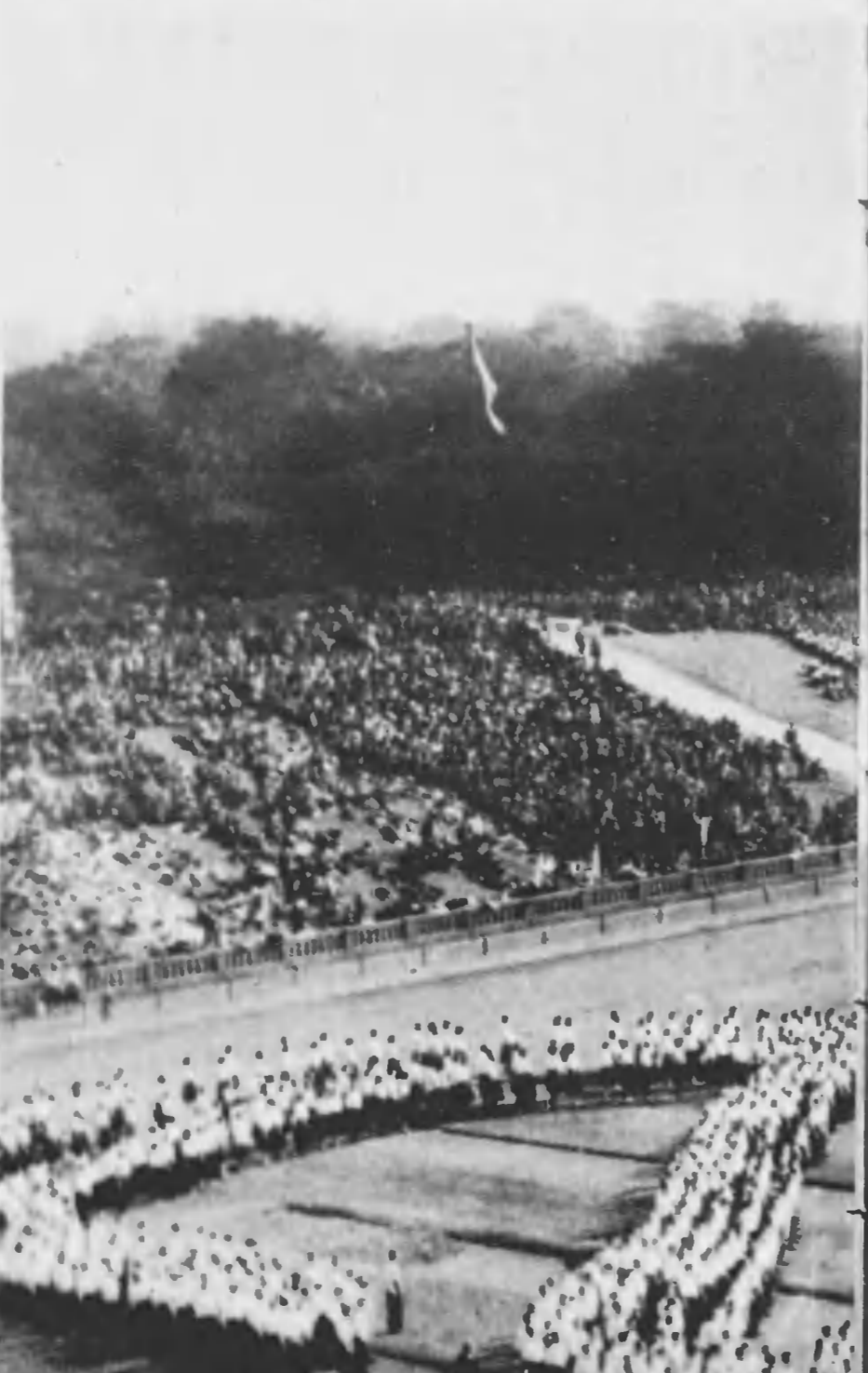
大日本國民體操官廳體操團が紀元二千六百年を奉祝して描いた「2600」の美しい人文字



八列縦隊で堂々入場する大會役員、各道府縣別選手團



開會の日、體育功勞者として表彰を受けた右から職員一、高野佐三郎、永井道明、平沼室三、木弘毅太郎の諸氏



# 長員委務政北華 んさ唐揖王



去る六月六日辭任した王克敏氏のあとをうけて華北政務委員長に就任した王揖唐氏は就任挨拶のため十月二十三日東京滞来朝した。王氏は本年六十四歳、かつてわが陸軍士官学校に學び、政法大学を出て、軍政兩方面を研究、昭和十年宋哲元の冀察政權に委員として選ばれたこともあつたが、抗日排日に振り固つた宋とは相容れないものがあつた。北支に臨時政府が出来てから議政委員會常務委員、内政部長兼新民會副會長の要職にあつた。

多事多端な政治生活を送る氏は又時に堪能で、深夜に自作の詩を吟じ、また早朝「經史」を朗讀するなどの反面があり、更に佛教の研究家としても有名である。

かうして過去十數年間、常に日支兩國の共榮のために力を盡してきた氏にとってはこの度の訪日には、見るもの聞くものに一入の感懐を深めるものがあつたらう。

7. 十月二十三日の午後、七年振りに東京の土を踏んだ王揖唐氏とその一行  
2. 二十四日、小雨打ちける中を明治神宮に参拜  
3. 二十五日朝首相官邸に近衛首相と會見、就任及び訪日の挨拶を交した  
4. 十月十八日、王氏は訪日を前にひかへて華北政務委員會に阿部大使の訪問を受けた  
5. 6. 秋晴れの午後、北京市立師範學校附屬小學校の生徒さんたちは王氏の公館を訪れ、得意の遊戯を王氏にお見せした。子供好きの氏は微笑満面、半白の鬚を撫でながら、なごやかな時を過ごした。

撮影 北支派遣軍報道部 及同盟通信社

# 訪獨醫學使節團は 何をドイツに見たか



八月二十八日英機爆撃の被害を受けて破壊されたドイツ醫師本部三階の一室。この部屋では、二十日前の七日使節團が、保健衛生問題で会談したといふ因縁があります。

世界醫學の父といはれるロベルト・コッホの納骨堂に花輪を捧げる一行。

統制も強化されてゐますが、同時に醫師の地位に對しては、大きな保障が與へられ、尊敬が拂はれてゐます。たとへば、ドイツではガソリンが軍事上の必要以外殆んど配給されてゐない状態ですが、醫師に對しては、職務で必要の分はほとんど配給されてゐます。又、石鹼なども國民一般が不自由してゐるもの一つですが、醫師は簡単な手続きで手に入れ得るといふ風に、必要な資材は十分配給されてゐるやうです。

### 人口問題と母子保護施設

人口問題と小児保護は、ドイツの重大國策の一つですが、先づ結婚すると一十千マルクの金を貸してくれます。そして子供が一人生れると二百五十マルク宛振引されてゆきます。その他色々な優遇方法を講じて『生めよ、殖やせよ』の奮勵をしてゐますが、然し、いくら子供を生んでも、これを立派に育て上げねば意味がありません。そこで、その保護施設が非常に澤山出てゐます。母子健康相談所、人乳配給所、托兒所、母親學校等、國家的施設が方々にあり、ビタミンの配給まで行つてゐます。

### 軍陣醫學その他

軍陣醫學は、戦傷兵輸送に盛んに航空機を使用してゐる組織、航空醫學など、學ぶべき點も多々あると思ひますが、一般的にいって、日本の方が進歩してゐると思ひました。日本の軍陣醫學施設は、世界的水準的な立派に越してゐるのではない

七月十五日、日本を出發した訪獨醫學使節團、團長石橋長英博士、京大醫學部長松本信一博士、大阪帝大布疋信良博士、開業醫島信博士、東大部長正男博士、厚生省金山國治事務官、藤田眞之助博士の一行七氏は、滯獨五週間、戦時下ドイツの醫學界をつぶさに視察して、去る十月五日歸朝したが、次は、その視察談の一端である。

### 國民生活と保健設備

ドイツ國民の保健には治療よりむしろ病氣にならないやうにするのが先決問題だと、豫防衛生と體力向上とに力を注いでゐるやうです。この考へ方、やり方は、大體日本と同じですが、たゞ、保健所の仕事が國民生活の中に深く入りこんでゐて、保健が生活の大きな要素になつてゐる仕組みは、日本でも學ぶべき點があると思ひます。たとへば、結婚するにも、就職するにも、保健所(又は健康相談所)の健康證明書が必要であるばかりでなく、家を借りるにも、アパートで家具を



借りにても要るといふ風で非常に徹底してゐます。なほ、家族全員の健康状態を調査した、健康の戸籍簿本のやうなものが出てゐるし、ドイツが如何に國民の體力向上を重要視してゐるか解りませう。

### ドイツの醫務制度

醫學が完全に公共的のものとして考へられてゐます。治療は、醫師個人と、國民個人の利害の關係で行はれるのでなく、國民は醫師になほして貰ふ事で、國家にその本分を盡し、醫師は病氣を治療すること、個人の國家奉仕を完ふさせる、といふ觀念がすつかりゆきわたつてゐます。ですから、ドイツの醫務機關は全部公營になつてゐませんが、醫療そのものは、全く公共化してゐるといふことが出来ませう。

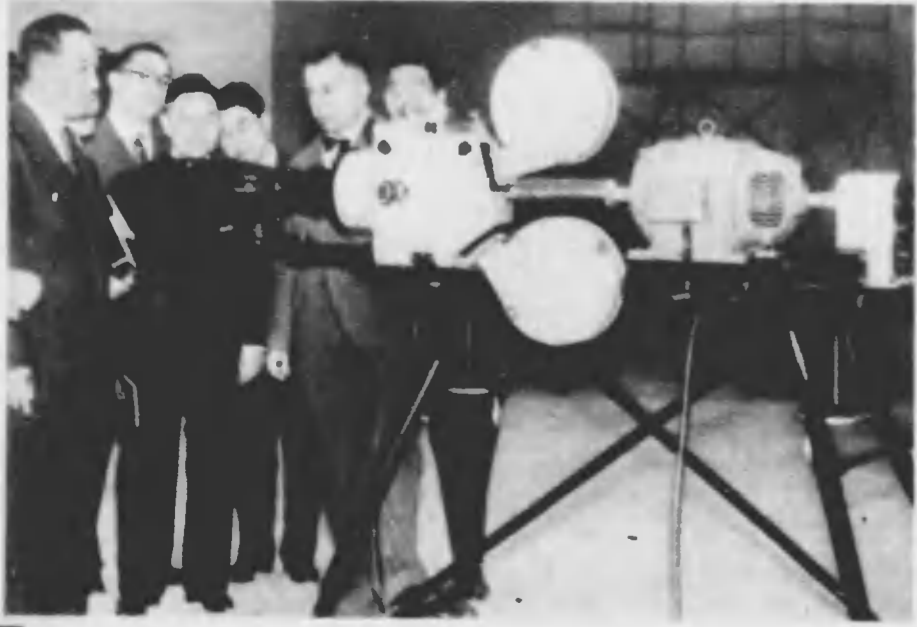
### 醫師の地位

それで、醫師が仕事をしつてゆく上において、政府の監督も厳重で、又、色々義務も課せられ、

熱帯病研究所附屬病院で、小兒患者を診てゐる、使節團長石橋長英博士



ベルリン國立教育映画製作所で、特別の教育教授用の映面を製作する、高速映面撮影機の視察。日本ではより高度の撮影機が製作されてゐる筈です。





高貴週報 昭和十五年五月十一日 第三千四百九十二号 東京 日本印刷局印刷 日本郵政省認可 昭和十五年十一月一日創刊 第一号 第四十号

# 養榮るて育を體身な固鞏

濃縮した林檎果汁

## コリーコ

コリーコは發育  
強りのお子達の  
飲料として理想  
的な果汁です。  
之は熱した優良  
林檎から搾つた  
果汁を低温で濃  
縮したもので、  
林檎のもつ豊か  
な養養分を餘さ  
ず持つて居り、  
血色をよくし身  
體に元氣を與へ  
發育を助けます



お湯・ソーダ水などで五・六  
倍に薄めると愉快にお飲みとる

内閣印刷局印刷發行

(列信報週)・A4格規定國はさき大の書本)